

令和2年度事業報告書

和歌山県内の生活衛生関係営業者の経営安定と衛生水準の維持向上を図り、あわせて消費者の利益を擁護し、各生活衛生同業組合を中心とする生活衛生業界の自主的な活動の充実を図ることを目的として、次の事業を実施した。

1. 会議開催等

(1) 理事会等開催

年 月 日	会 議 内 容	開 催 場 所
R2. 4. 20	令和元年度会計監査	和歌山県指導センター
R2. 5. 11	第1回理事会 (令和元年度事業報告、会計決算報告等)	新型コロナウイルス感染 拡大のため 〈書面決議〉
6. 1	定時評議員会 (令和元年度事業報告、会計決算承認等)	和歌山ビック愛
R3. 3. 15	第2回理事会 (令和3年度事業計画及び予算等)	プラザホープ

(2) その他の会議等

年 月 日	会 議 内 容	開 催 場 所
R2. 4. 24	都道府県指導センター事務局代表者会議	中止 (コロナ)
4. 27	第1回後継者育成支援協議会	中止 (コロナ)
5月	理容生活衛生同業組合定期総会	中止 (コロナ)
5月	美容業生活衛生同業組合令和2年度通常総会	中止 (コロナ)
6月	飲食業生活衛生同業組合令和2年度通常総代会	中止 (コロナ)
6月	旅館ホテル生活衛生同業組合令和2年度通常総会	中止 (コロナ)
7月	経営課題解決セミナー	中止 (コロナ)
7月	生産性向上事業中央研修会及び衛生水準確保・向上事業説明会	中止 (コロナ)
8. 1	「生衛紀州第38号」発行	ー
8. 2	第1回クリーニング師研修会	紀南文化会館
8. 4	美容師国家試験	IBW美容専門学校
9. 3	近畿ブロック指導センター会議	中止 (コロナ)
9. 29	令和2年度衛生水準確保・向上推進会議 (第1回)	プラザホープ
10. 5	生活衛生営業経営特別相談員研修会	和歌山ビック愛
10. 12	地区生活衛生営業相談室事業	御坊商工会議所
10. 19	地区生活衛生営業相談室事業	那賀振興局
11. 2	地区生活衛生営業相談室事業	海南保健所
11. 9	地区生活衛生営業相談室事業	東牟婁振興局
11. 9	管理理・美容師講習会	和歌山高等美容学校

12. 7	収益力向上生衛業経営セミナー	グランヴィア
12. 10	生活衛生同業組合事務局職員連絡会議	県民文化会館
R3. 1. 1	「生衛紀州第39号」発行	ー
1. 25	第2回後継者育成支援協議会	和歌山県自治会館
2. 1	理・美容師国家試験	IBW美容専門学校
2. 14	第2回クリーニング師研修会	ビッグ愛
2. 15	令和2年度衛生水準確保・向上推進会議（第2回）	プラザホープ
2月	都道府県指導センター事務担当者会議	中止（コロナ）
2月	都道府県指導センター経営指導員会議	中止（コロナ）
3月	都道府県理事長会議	中止（コロナ）
3. 28	クリーニング業生活衛生同業組合通常総会	和歌山ビック愛

2. 相談指導事業

（1）相談室運営事業

① 中央相談指導

中央相談は、当指導センターにて、経営指導員（3名）及び補助員兼事務員（1名）により融資、経営、新規開業計画等の相談指導を行った。相談方法は面談のほか、電話、文書及びFAX等により実施した。

また、法律や税務等に係る専門的な相談に対しては、顧問弁護士及び顧問税理士に相談したうえで対応した。

② 巡回相談指導

巡回相談は、同業組合事務局や支部役員、特別相談員、生衛業者店舗を訪問し、相談指導のほか経営状況や景気動向に関する情報交換を行った。

③ 地区相談指導

地域の実情に応じた相談指導を行うため、下記の4地区で行った。

10月12日	御坊商工会議所	参加人員	7人
10月19日	那賀振興局	〃	6人
11月 2日	海南保健所	〃	9人
11月 9日	東牟婁振興局	〃	11人

相談内容等

	指 導 件 数 (件)							
	融 資	経 理	税 務	労 務	衛 生	経 営	その他	合 計
窓口相談	232	0	1	0	2	21	111	367
巡回相談	367	0	0	65	44	378	19	873
地区相談	33	0	1	5	5	24	9	77
合 計	632	0	2	70	51	423	139	1,317

窓口相談の実施状況（通信、電話による相談を含む）

対 象 業 種	指 導 延日数	指 導 件 数 (件)							
		融 資	経 理	税 務	労 務	衛 生	経 営	その他	合 計
飲 食	52	59	0	1	0	2	4	24	90
理 容	40	41	0	0	0	0	0	10	51
美 容	39	37	0	0	0	0	2	10	49
クリーニング	52	21	0	0	0	0	2	58	81
食 肉	17	19	0	0	0	0	0	4	23
旅 館	30	30	0	0	0	0	7	5	42
浴 場	14	13	0	0	0	0	3	0	16
興 行	3	12	0	0	0	0	3	0	15
合 計	247	232	0	1	0	2	21	111	367

（２）相談指導顧問設置事業

専門的かつ高度な相談に対する的確な相談指導を行うため、顧問弁護士による相談指導を行った。

相談件数 1件

3. 生活衛生関係営業経営改善資金融資指導事業

生衛業経営改善資金（無担保・無保証人）の相談指導を行うとともに、一般貸付や振興貸付等の相談指導を行った。

経営特別相談員	43人
申 込 件 数	17件
指 導 件 数	30件
融資指導延日数	26日
成 立 件 数	17件
金 額	7,365万円

4. 情報化整備事業

（１）生衛業情報ネットワークの維持管理

① 関係団体（国、県、日本政策金融公庫、全国生活衛生営業指導センター等）とのリンクにより、融資関係、統計情報、相談事例等の各種情報の収集・提供に努めた。

② リニューアルした当指導センターHPにより、当センター事業（地区相談・法律相談・クリーニング師研修等）は勿論、感染情報はじめ各種支援策や関連情報を適時・適切に掲載を行った。

③ 機関紙「生衛紀州」を年2回（8月、1月）発行・掲載した。

5. 後継者育成支援事業

生衛業にインターンシップ制度を導入し、雇用吸収力の高い生衛業の活性化を図るとともに、生衛業が直面している後継者不足等の課題解決を図るため、理容組合、飲食業組合及び旅館ホテル組合において中高生を対象にした「職場体験学習」を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、職場体験学習を一部実施したのみであった。

また、和歌山市内中学校1校において、理容、飲食業、美容、クリーニング業の4組合による出前授業を予定していたが、同じく中止となった。

さらに、パンフレット「職場体験学習・出前授業のご案内」（8000部）を作成し、3年度での活用に備えた。

6. 健康・福祉対策推進事業

新型コロナウイルス感染症はじめ感染症の予防対策について、一層の徹底と普及啓発を行うため、チラシ「みんなのできる感染症予防対策」（2,800部）を作成した。

また、全国センターはじめ関係機関のチラシやパンフレットを広く配布・HP掲載等を行った。

新型コロナウイルス感染症対策として、各組合で業種別ガイドラインの徹底のため、セミナーや勉強会などを行い予防を徹底するための支援を行った。

7. 生活衛生関係営業振興補助金事業

生衛業界の振興と地域経済の活性化、消費者の利益擁護の観点から、「生活衛生関係営業振興事業補助金交付要綱」に基づき、各同業組合が実施する振興事業に対して助成を行うとともに、機関紙「生衛紀州」を発行した。

令和2年度事業実績（県補助金 1,200千円）

組 合 名	事業名等	内 容
飲食業 (274千円)	消費者のための食中毒予防、感染症予防、受動喫煙対策推進事業及び組合組織の活性化促進事業	消費者の安全・安心を確保するため、食中毒予防や新型コロナウイルス等感染症予防についての講習会の開催及び推進事業（パンフレット配布、機関紙掲載）を実施した。《講習会1回（和歌山市）22名参加》 健康増進法の改正に係る受動喫煙対策としてパンフレット・シールの配布及び機関紙掲載により周知、指導した。 安心・安全な店舗づくりとして、HACCP制度の実施記録ノート作成・配布（450部）、感染症予防対策として各種事業実施、ガイドライン遵守徹底を周知・指導した。《200店舗でガイドライン実施促進事業実施、感染症対策の取組証交付、マスク8000枚配布、チラシ作成・配布5000部》 組合組織の活性化として各種支援策の周知・指導、組合員加入促進のため戸別勧誘実施、共済保険加入促進、新型コロナウイルスに係る要望書の提出等を行い、店舗の持続及び組織の活性化を図った。
理 容 (197千円)	理容業の専門技術の養成及び確保に関する事業	新しい知識・技術の研鑽に努め、新たな提案や顧客ニーズに応えられるよう、各種講習会等を実施した。 また、新型コロナウイルス等感染症拡大防止のため、ガイドラインの遵守徹底を図り、組合員はもとより、従業員や顧客の安心安全を確保した営業スタイルの周知・徹底を図った。 《ガイドラインセミナー実施（専門家による経営継続のためのDVD作製、視聴会開催：24名参加、組合員個々で視聴：400名）、コンテスト最優秀賞受賞者の技術披露（DVD作製、各支部に配布し、組合員視聴：400名）県センター等主催の経営セミナー参加：9名》
美 容 (125千円)	トップマスターズモード普及促進事業	トップマスターズモードの最新創作ヘアスタイルテキストを活用し、組合員全員の美容技術向上・顧客ニーズへの対応力強化を図った。 また顧客に最新ヘアスタイルを選んでいただくことで客単価及び来店頻度アップに繋げた。《テキスト279冊配布》

クリーニング (244千円)	ドライクリーニングにおける洗剤濃度管理の解説事業	新試験方法のJ I S-L-1931-2及び3に基づき、ドライクリーニング用溶剤中の水分量を適正に保つための洗剤濃度管理を座学及び映像を用いた研修会（説明会）を実施した。 研修1 溶剤中の洗剤に含まれる水分量について 研修2 溶剤中の洗剤濃度等の測定方法について 《研修会（説明会）2回（田辺市、和歌山市）、延40名参加》
旅館ホテル (213千円)	旅館・ホテルのための受動喫煙防止対策事業	分煙環境の整備が焦眉の課題であるため、改正健康増進法・受動喫煙防止対策等についてマニュアル本の配布、研修会を開催し、組合員全員の知識の向上及び整備等の啓発を図った。 《マニュアル本237部、研修会4回開催（和歌山市20名、湯浅町12名、白浜町17名、那智勝浦町11名：計60名参加）
指導センター (147千円)	「生衛紀州」発行事業	生活衛生関係業界及び関係行政機関等からの情報収集に努め、これをPRすることにより関係者の衛生水準及び経営環境の向上を図ることを目的に組合員と関係機関に配布した。 《発行部数5600部年2回発行（8月、1月）》

8. 融資推薦事務受託事業

一般貸付に必要な和歌山県知事の推薦書について、知事から委託を受け当指導センター理事長名で推薦書を交付した。

推薦書交付状況

名 称	件 数	金額（万円）
一般融資推薦書	11	13,545
（内新規開業）	9	10,100

9. 全国生活衛生営業指導センター調査委託事業

（1）経営状況調査

生衛業における月次の経営状況を調査・把握し、情報提供していくことにより、個々の経営を行う判断材料及び今後の施策の検討材料として活用することを目的に、生衛業店舗を訪問し聴き取り調査を実施した。

- ・調査件数 70店舗
- ・調査実施日 令和2年4月～令和3年3月
- ・調査回数 4回
- ・調査項目
従事者数、客席数、月次売上、原材料費・仕入原価、粗利益、客数等

（2）景気動向等調査

生衛業界の景気動向等を把握するとともに、日本政策金融公庫における今後の業務運営の参考とするため、店舗を訪問し聴き取り調査を実施した。

- ・調査件数 70店舗
- ・調査実施日 令和2年4月～令和3年3月
- ・調査回数 4回
- ・調査項目
景気の動向、設備投資動向、雇用の動向、仕入価格の動向、金融機関からの借入状況等

10. 生活衛生営業経営特別相談員研修会

生衛業者の経営相談と指導に従事している経営特別相談員の業務遂行上必要な知識と能力の向上を図るため、次のとおり研修会を実施した。

- ・実施月日 令和2年10月5日(月) 13:30～17:00
- ・実施場所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1201号室
- ・受講者数 27人

研修内容

研 修 科 目	時 間	講師氏名	所 属 等
生活衛生改善貸付の活用と推薦事務について	1 時間	魚住 隆雄	日本政策金融公庫 和歌山支店 融資第二課長
生活衛生業における収益向上施策について	1 時間	鶴田 孝雄	和歌山県よろず支援拠点 チーフコーディネーター
生活衛生業における消費相談事例について	1 時間	渡辺 富美	和歌山県消費生活センター 相談員
・経営特別相談員とは ・生産性向上ガイドライン マニュアルについて	1 時間	山本 耕司	和歌山県生活衛生営業 指導センター 経営指導員
計	4 時間		

11. 衛生水準の確保・向上事業

全国生活衛生営業指導センターからの受託事業として、衛生水準の確保・向上事業を実施するとともに、生活衛生同業組合活動推進月間（11月）に、関係機関の連携のもと、生衛組合の周知広報や組合活動の活性化のための取り組みを重点的に展開した。

実施事業

- ①衛生水準の確保・向上推進会議（9月、2月）
- ②衛生水準の確保・向上広報事業
- ③新規営業許可届出施設等の情報の入手
- ④自主管理点検表を活用した自主衛生管理（飲食業組合）
- ⑤県知事に対する生衛業の実情報告
- ⑥新型コロナウイルス感染症対策について情報共有・提供

12. 標準営業約款事業

標準営業約款制度の周知と登録促進を図るため、県及び全国センター並びに理容・美容業・クリーニング業・飲食業の4組合と連携し、一般消費者及び営業者を対象に周知活動を実施した。

（1）主な周知活動

- ① 登録者の店頭には標準営業約款登録営業者の表示板を掲示した。
- ② 県内全市町村及び保健所、関係機関へ登録促進月間啓発用チラシを送付し掲示を依頼した。
- ③ 当センター発行の「生衛紀州」や各組合の「組合だより」等への掲載を行った。

登録件数（件）

業 種	新規登録	再登録	合 計	総登録件数	対前年比
クリーニング所	0	2	2	18	100.0%
クリーニング取次所	0	0	0	1	100.0%
理 容 所	2	101	103	211	84.7%
美 容 所	0	1	1	17	73.9%
一 般 飲 食 店	0	0	0	5	100.0%
合 計	2	104	106	252	85.1%

1 3. クリーニング師研修等事業

クリーニング業生衛組合、和歌山県、保健所等と連携して、クリーニング業法に基づく研修と講習を開催した。

(1) クリーニング師研修

・ クリーニング師研修

(第1回)

開催月日 令和2年8月2日(日)
 開催場所 田辺市(紀南文化会館)
 受講者数 24人
 研修内容

(第2回)

令和3年2月14日(日)
 和歌山市(和歌山ビッグ愛)
 33人

洗濯物の受取・保管及び引渡し	1時間
洗濯物の処理	1時間
繊維及び繊維製品	1時間
衛生法規及び公衆衛生	1時間

(2) 業務従事者講習（2型通信教育）

受 付 令和2年6月10日～7月10日
 レポート提出締切日 令和2年8月20日
 修了者数 33人

1 4. その他事業

- (1) 【コロナ対応】経営支援緊急対策事業（専門家無料相談事業）
- (2) 【コロナ対応】経営再建支援ガイドライン実施促進事業
- (3) 収益力向上・生衛業経営セミナー開催（12/7 ホテルグランヴィア 58人受講）
- (4) 生産性向上ガイドライン・マニュアル更新事業及びモデル事業